

消 防

1	概 況	237
2	消防職員・消防 車両配置状況	237
3	基準消防力・現 有消防力比較	238
4	消防水利状況	238
5	火災統計	238
6	予 防	240
7	救 急 活 動	242
8	消 防 団	242

1 概 況

現代の複雑な社会情勢を反映して、災害も特異な現象を伴って増加している。つまり都市機能のひずみももたらす災害の質的変ぼうは、今や市民生活の基盤を脅かすに至っているといえよう。このような情勢に対処する消防体制として、市内の2署12分駐所に21台のポンプ車と7台の救急車並びにはしご車、救助工作車等9台の特殊車両を配備し有事即応の警防体制を敷くとともに高層ビル、地下街等の特殊災害に備えて、救助技術に熟達した隊員と救助資器材を配置している。一方火災の未然防止のため春秋に火災予防運動を展開し市民に対する火災予防思想の普及を図るほか、各種建築物に対する防火査察を実施し、消防用設備等の維持管理と火気取扱いや初期消火要領等の指導に当たるとともに防火管理者制度の効果的運用を図り、建築同意事務並びに危険物施設に対しては、災害防止のための規定指導に努めている。また、救急患者を安全かつ迅速に医療機関等へ搬送する救急業務や、風水害、地震等自然災害に対する消防対策等消防業務も極めて広範な分野にわたっている。消防団については、小学校の通学区域を1分団として編成され、54分団2,059人の団員が水火災、その他の災害防除に当たるとともに平常時においては、火災予防業務等に従事し、地域防災に重要な役目を果たしている。

2 消防職員・消防車両配置状況

(昭和52.4.1現在)

区 分 局 署 別		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	そ の 他 の 職 員	総 計	車 両										そ の 計	可 搬 動 力 ボ ン プ	可 搬 排 煙 機	超 短 波 無 線 装 置	ポ ー タ ブル 高 圧 泡 装 置			
											ボ ン プ 車		は し ご 車	屈 折 は し ご 車	救 助 工 作 車	高 圧 泡 車	化 学 車	司 令 車	救 急 車	広 報 車						連 絡 車		
											タン ク 車	普 通 車																
総 計		1	1	7	12	29	89	62	241	6	448	11	10	3	2	2	1	4	4	7	3	2	6	52	4	2	1/46 ^(基)	2
消防局	総 務 課	1	1	1	1	3	6		1	1	15										1	1	2			2		
	予 防 課			1	1	4	10		4	1	21									1		1	2			2		
	警 防 課			1	2	3	8	5	6	2	27								2		1		3			1/3 ^(基)		
	計	1	1	3	4	10	24	5	11	4	63								2	1	2	2	7			1/7 ^(基)		
中央消防署	本 署			2	3	6	16	13	68	1	109	1	1	2	1	1			2	1	1		1	11		1	10	1
	島崎分駐所					2	2	2	8		14	1	1										2	1			1	
	田崎 "					2	6	3	17		28		1				1		1			1	4	1			3	
	南熊本 "						2	1	9		12	1	1										2				1	
	川尻 "						2	2	8		12	1	1										2				2	
	小島 "						2	2	8		12		1										1				1	
	計			2	3	10	30	23	118	1	187	4	6	2	1	1		1	2	2	1	2	22	2	1	18	1	
東消防署	本 署			2	4	6	16	11	58	1	98		1	1		1	1		2	1	1		2	10		1	8	1
	健軍分駐所						3	3	6		12	1	1										2				2	
	出水 "						2	2	8		12	1	1										2				2	
	帯山 "						2	3	7		12	2											2	1			2	
	清水 "					2	4	4	10		20	1							1				2				2	
	京町 "						2	4	6		12	1											1	1			1	
	託麻 "				1	1	4	5	9		20	1							1				2				2	
	楠 "						2	2	8		12		1		1								2				2	
計			2	5	9	35	34	112	1	198	7	4	1	1	1	1		2	3	1		2	23	2	1	21	1	

(注) ○総計には消防学校入校者を含む(17人)
定員448人 実員448人
○超短波無線装置欄中Ⓐは基地局、その他は移動局を示す

3 基準消防力・現有消防力比較

(昭5 2.4.1現在)

種 別		区 分	消防力の基準による算定数値	現 有 力	充 足 率
人	員	警防要員(指揮者)	49	24	49%
		警 防 要 員	466	312	67
		予 防 要 員	101	46	45
		救 急 要 員	60	30	50
		その他の要員		36	
	計		676	448	66
庁舎施設	自	消 防 署 ・ 所	14	14	100
		ポンプ実動車	25	18	72
	動	自動車予備車	3	2	67
		はしご自動車	5	5	100
	車	化学消防ポンプ車	2	1	50
		高 発 泡 車	1	1	100
	計		36	27	75
	特 殊 車	救助工作車	1	2	200
		排 煙 車			
		救 急 車	9	7	78
		作 業 車			
		照 明 車			
	計		10	9	90

4 消防水利状況

(昭5 2.4.1現在)

種 別		中 央 消 防 署						東 消 防 署								計
		直轄	島崎	田崎	南熊本	川尻	小島	直轄	健軍	出水	帯山	清水	京町	託麻	楠	
公設消火栓		260	343	472	233	325	253	701	489	335	460	286	243	499	403	5,302
防火水そう	公設		7	6	6	7	6	2	8	6	5		3	10	5	71
	40㎡以上私設	4	2	3	11	8	1	12	10	9	4	5	6	19	10	104
防火水そう	公設		5	2	13	4	15	2	7	5	2	1	3		14	73
	20㎡以上40㎡未満私設	2	1		4	3		4	13	2	2	5	6	1	2	45
ブー		5	4	6	8	5	9	18	14	6	4	6	5	6	4	100
泉水池堀40㎡以上				4		2		2		3		5		3	2	21

5 火 災 統 計

(1) 火災発生状況

(昭和51年)

区分 月	出火件数	火 災 種 別					り 災 状 況					焼 損 面 積		損 害 見 積 額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	棟数	世帯	人員	死者	負傷者	建物(㎡)	林野(a)	
1	16	15		1			18	33	65		1	495		11,984
2	18	13	2			3	25	22	74		2	929	274	41,843
3	18	17				1	22	22	75	1	6	466		17,982
4	13	10		3			21	32	100	1		910		38,153
5	12	10	1	1			14	9	30		3	241	50	5,857
6	8	8					12	6	36		1	517		10,159
7	8	6		1		1	13	8	17		1	425		17,225
8	5	5					14	15	33		3	619		9,790
9	10	9		1			14	13	35		1	510		12,196
10	10	9				1	11	8	32		1	374		15,710
11	16	13		1		2	16	25	61		5	345		10,305
12	10	8		2			13	13	34		1	2,920		51,984
計	144	123	3	10		8	193	206	592	2	25	8,751	324	243,188
50年	147	129	4	9	1	4	186	180	618	2	21	6,014	1,211.5	163,133
49年	144	132	1	1		10	236	225	727	7	36	9,061	0.53	164,566
48年	159	138	1	16		4	219	222	656	102	150	20,772	10	1,893,198
47年	147	132		10		5	228	232	684	9	28	10,889		244,754

(2) 原因別被害状況

(単位 千円)

年 原因		4 7		4 8		4 9		5 0		5 1	
		件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額	件 数	損 害 額
油 類	石油コンロ	1	38			1	2510				
	ストーブ	3	9	4	1,191	4	8,134	8	22,843	6	12,459
	バーナー	3	2,712	4	26	2	9	1	1	2	2,918
	その他の引火	3	17	11	654	6	14,511	9	230	15	8,598
	車両内燃機関	2	89	2	25			1	52	2	57
電 気 関 係	漏電			1	16	1	1	2	3,635	1	3,204
	短絡	3	7	5	1,449	3	24			4	3,123
	スパーク	3	883	3	118	2	6	1	12	2	80
	器具類過熱	3	19	5	4,093	7	5,780	9	22,477	9	11,782
	電気ストーブ					2	2,177	3	3,240	3	5,510
かまど		6	151	9	670	9	155	11	8,990	5	86
ガス器具		11	8,225	8	2,180	12	14,864	6	9,999	4	8,449
たき火		7	445	3	36	3	51	6	467	3	806
火あそび		12	17,442	11	5,535	9	3,834	11	7,864	10	7,385
タバコ		26	48,946	23	45,600	21	26,650	25	13,878	25	78,017
マッチ		6	870	8	8,113	3	35	7	7,434	6	19,839
煙突・煙道		4	826	6	25,971	6	9,647	4	9,704		
放火		4	3,682	3	546	10	2,833	6	8,858	5	8,372
乾燥設備		3	369	1	170	4	2,342				
熔接機		2	49	3	216	1		2	159		
取灰		2	9,704	3	1,431			2	100		
蚊取線香		3	2,030	3	2,287	2	441	2	7,812	1	33
こたつ		2	12,793	2	2,431						
再燃		2	14	1	41	2	38			2	2,285
アンカ・カイロ											
七輪		2	892	1	10						
自然発火										1	4
炭火						2	703				
火鉢		1	15			1	20	1	35		
ローソク		3	8,051							5	9,469
その他		5	3,816	7	6,467	8	8,442	10	7,326	15	3,081
不明		3	1,581	5	5,182	6	30,205	7	9,437	4	14,200
不審火		14	13,680	23	177,847	13	26,386	10	18,539	8	36,768
焼却火		2	16,317	3	54	1	2	3	41	5	532
調査中		6	91,082	1	209	3	4,766			1	6,131
合 計		147	244,754	159	1,893,198	144	164,566	147	163,133	144	243,188

消防

6 予 防

(1) 危険物製造所等

(昭52.3.31現在)

製 造 所		2
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	119
	屋外タンク貯蔵所	93
	屋内タンク貯蔵所	46
	地下タンク貯蔵所	264
	簡易タンク貯蔵所	3
	移動タンク貯蔵所	69
	屋 外 貯 蔵 所	20
	小 計	614
取 扱 所	給 油 取 扱 所	300(68)
	販 売 取 扱 所	9
	一 般 取 扱 所	273(215)
	みなし移送取扱所	6
	小 計	588(283)
総 計		1,204(283)

(注) ○給油取扱所の()内の数は、自家用給油取扱所を再掲したもの。
○一般取扱所の()内の数は、灯油専用一般取扱所及び小口詰め替え専用一般取扱所の数を再掲したもの

(2) 建築物同意処理件数(消防法第7条)

種別 年	新 築	増 築	改 築	移 転	修 繕	模様替え	用途変更	合 計	耐火構造
47	6,366	1,286	37	8	0	1	13	7,711	1,576
48	6,949	1,248	20	5	0	1	12	8,235	1,897
49	5,534	1,619	17	5	0	0	13	7,188	1,903
50	6,220	1,827	10	15	0	1	14	8,087	1,721
51	6,660	1,942	11	6	0	3	15	8,637	2,144
計	31,729	7,922	95	39	0	6	67	39,858	9,241

(3) 防火対象物 (消防法施行令別表第1)

(昭51.1.13現在)

階 数 防火対象物別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	地階	15m 未満	15m 以上 31m 以下	31m を超える もの
劇場、映画館、演芸場、観覧場																
公会堂、集会場	1											1	1			
キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類	7	4		1		1						13	10	8	5	
遊技場又はダンスホール	1											1		1		
待合、料理店の類	2	2										4		1	3	
飲 食 店	8	3	1									12	6	7	5	
百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	23	5	4	1		1						34	14	23	11	
旅館、ホテル、宿泊所	20	5	6	5	3	1	1	2				43	13	21	21	1
寄宿舎、下宿、共同住宅	321	144	14	5	4		1	1		2	492	2	435	54	3	
病院、診療所、助産所	59	20	12	2	2				1		96	13	54	41	1	
老人福祉施設、救護施設、更生施設、児童福祉施設、身体障害者更生援護施設																
幼稚園、盲学校、聾学校、養護学校																
小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、各種学校の類	49	11	2			1						63	4	15	48	
図書館、博物館、美術館の類	2											2			2	
トルコ、サウナ浴場の類	11	5	1									17		11	6	
特殊公衆浴場以外の公衆浴場																
車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	3											3		2	1	
神社、寺院、教会の類																
工場、作業場	7	1	2									10		4	6	
映画スタジオ、テレビスタジオ																
自動車車庫、駐車場			1									1			1	
飛行機又は回転翼航空機の格納庫																
倉 庫	4	2	1									7	1	2	5	
前各号に該当しない事業場	115	31	16	14	4	7	1			1	189	37	85	102	2	
複合用途防火対象物で特定防火対象物を有するもの	77	44	23	12	2	5	2	3			168	59	71	95	2	
その他の複合用途対象物	66	23	11	3		1	4	2			110	11	63	47		
地 下 街																
重要文化財等	1	1	1								3		3			
計	777	301	95	43	15	17	9	8	1	12	1269	174	803	457	9	

消
防

7 救 急 活 動

(昭和51年)

区分 月	出 動 回 数	事 故 種 別										救急 件数	救 護 人 員			不搬 送数	
		火 災	風 水 害 等	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一 般 負 傷	犯 罪	自 損 行 為	急 病		そ の 他	男	女		計
1	465	8		1	81	3	3	38	7	6	308	10	406	260	173	433	59
2	415	12		3	73	4	3	46	9	11	241	13	357	204	160	364	58
3	438	8		1	112	10	1	57	5	17	224	3	388	265	152	417	50
4	459	8		1	101	12	8	53	5	11	245	15	393	264	161	425	66
5	509	4		1	107	9	11	62	10	6	279	20	456	275	199	474	53
6	429	6		2	90	7	7	34	6	14	222	41	384	246	145	391	45
7	483	2		3	106	11	13	48	9	6	226	59	442	283	182	465	41
8	517	4		5	94	11	8	54	9	8	255	69	466	308	185	493	51
9	432	4		2	86	7	16	42	5	12	211	47	399	240	176	416	33
10	491	2		3	115	15	11	43	7	6	214	75	438	300	153	453	53
11	474	7			105	11	2	49	3	17	213	67	405	269	161	430	69
12	547	8		1	98	12	5	65	11	8	269	70	479	296	201	497	68
計	5,659 (229)	73 (1)		23 (2)	1,168 (80)	112 (8)	88 (4)	591 (24)	86 (2)	122 (4)	2,907 (91)	489 (13)	5,013 (189)	3,210 (144)	2,048 (70)	5,258 (214)	646 (40)
5 0 年	4,771 (150)	106		18 (1)	997 (68)	75 (5)	95 (3)	483 (9)	57	117 (6)	2,694 (84)	129 (4)	4,074 (135)	2,681 (103)	1,610 (46)	4,291 (149)	697 (15)
4 9 年	4,004 (106)	104		20	862 (39)	95 (6)	73 (2)	412 (15)	44	110 (2)	2,171 (52)	113	3,275 (92)	2,164 (63)	1,339 (44)	3,503 (107)	729 (14)
4 8 年	3,456 (12)	79		13	918 (2)	97	80	307 (1)	46	99 (2)	1,737 (7)	81	2,736 (11)	1,857 (10)	1,133 (2)	2,990 (12)	720 (1)
4 7 年	2,892	130	1	5	840	58	61	297	34	106	1,295	65	2,223	1,540	884	2,424	669
4 6 年	2,294	106		6	803	69	42	230	32	67	888	51	1,670	1,259	577	1,836	458

(注) ()内は熊本市が北部町 河内町 飽田町 天明町より委託を受けて処理した広域救急業務件数を示す(昭和48.11業務開始)

8 消 防 団

(1) 組 織 1 団 5 4 分団 2,070人(定員)

市 長 ————— 消防団長1人 ————— 5 4 分団 2,059人(実員)
副団長6人

熊本市消防協会
熊本支部

(2) 団員及び消防ポンプ現在数

(昭52.4.1現在)

階 級 別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	その他の 団員	計	消防ポンプ 自 動 車	可搬動力 ポンプ	消 防 積 載 車	計
現在数	1	6	54	54	61	270	1,613	2,059	4	87	46	137

(3) 報酬及び費用弁償

階 級 別	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	その他の 団員	備 考
報酬年額(円)	28,000	23,000	18,000	13,000	11,000	10,000	9,000	昭52.4.1施行

区 分	費 用 弁 償 額	備 考
訓 練 出 動	1回につき 1,100 円	昭52.4.1施行
研修、講習又は訓練のため 本県消防学校に入校したとき	日 額 2,000 円	昭48.10.1施行

水火災及び警戒出動に対しては交付金によって弁償(52年度予算額11,379千円)